

アスパラガス栽培管理(R2.12.)

(有) 丸 富

11月は好天に恵まれハウス内は暑く、ほとんど雨が降らず、早魃傾向だった。そのため、各地で害虫の発生が多かった。また、高温傾向で病害の発生も多かった。今年も今までは低温遭遇時間が少なかった。

低温要求

低温要求量を満たすために、出来る限り換気を行い、冷やすように工夫する。

黄化促進

追加立茎したところは黄化し難いが、できる限り冷やして黄化を促す。

黄化促進に**天然ミネラル 2,000倍**と**酸カル 1,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を数回、葉面散布する。

貯蔵養分蓄積

春芽形成のために、黄化するまで貯蔵根に養分蓄積を促す。

転流促進に**シリカアップ 100cc/10a**と**サンミネーラ 50cc/10a**を灌水時に混用する。

養分蓄積に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**天然ミネラル 2,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を散布する。

病害対策

病害が発生している株は目印を付けて、できる限り早めに病害対策を図る。

病害が発生した株はできる限り取り除き、その株又はその周辺株の周りに穴を掘り、**ハイプロ**を土に10%混ぜて埋め戻す。その後、**サンミネーラ 5,000倍**と**天然ミネラル(又は酸カル)2,000倍**を施す。

全刈り

十分に養分蓄積が終わったら、できる限り低温にさらしてスカスカになって全刈りを行う。

害虫対策

害虫の防除はできる限りバーナーによる焼却で、害虫の越冬、繁殖を抑制する。

害虫防除時に**バイオアクト TS 2,000~3,000倍**又は**ストップ-雅 1,000倍**を混用散布する。

害虫防除前に**バイオアクト TS 50~100cc/10a**を灌水し、害虫を地上部へ追い出して、防除する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥 0.5~1ℓ/10a

時を越えた贈り物 100~200cc/10a

サンミネーラ(又はシリカアップ) 50cc(100cc)/10a

ストップ-雅(又はバイオアクト TS) 100cc(50cc)/10a

5~10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)